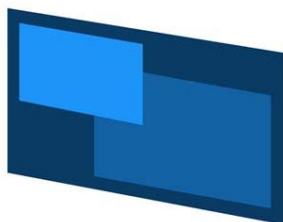




ATENビデオプレゼンテーション コントロールアプリ

ユーザーマニュアル



本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルは、ATEN International Co., Ltd. が作成した英語版ユーザーマニュアルをもとに、ATEN ジャパン株式会社が機械翻訳をベースに作成したドキュメントです。

日本国内のお客様への便宜を図る目的で公開していますが、用語や表現は機械翻訳による、表記ゆれなどがございます。

本マニュアルには、グローバル共通となる英語版を翻訳したため、日本国内で取り扱いのない製品情報が含まれる場合があります。

製品の取扱いや仕様などは日本国内の法規に抵触する内容を除き、基本的に英語版ユーザーマニュアルが準拠となります。正確性を要する場合は、本マニュアルは英語版を読む際の補助テキストとしてご利用ください。

なお、内容に不備や誤りなどがございましたら、お手数ですが ATEN ジャパン株式会社までお問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

EMCに関する情報

FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則のPart15に準拠したデジタル装置Class Aの制限事項を満たして設計され、検査されています。

この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供するためのものです。本装置は電波エネルギーを発生・使用・放射し、ユーザーマニュアルに従って設置・使用しない場合は、無線装置に干渉する可能性もあります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

この機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。(1)このデバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、(2)このデバイスが、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れなければならないこと。

FCCによる注意:本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

注意:本製品をご家庭で使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令』、通称RoHS指令に準拠しております。



目次

EMCに関する情報.....	i
RoHS.....	i
目次.....	ii
ビデオプレゼンテーション コントロールアプリ	1
概要	1
要件.....	1
アプリのインストール.....	1
iOS版	3
メインページ.....	3
会議への参加.....	5
会議画面.....	9
ホワイトボード.....	13
コントロールパネル	16
Go Live.....	18
レイアウト.....	18
ホワイトボード.....	19
部屋情報.....	19
ディスプレイA.....	20
ディスプレイB.....	21
その他の設定.....	22
Android版	28
メインページ.....	28
会議への参加.....	30
会議画面.....	35
ホワイトボード.....	39
コントロールパネル	42
Go Live.....	44
レイアウト.....	44
ホワイトボード.....	45
部屋情報.....	45
ディスプレイA.....	46
ディスプレイB.....	47
その他の設定.....	48

ビデオプレゼンテーション コントロールアプリ

概要

ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリは、会議参加、コンテンツ共有、ソース・ディスプレイの切替、VP2120の設定を簡単に行えるよう設計されています。

要件

- アプリをインストールする前に、モバイル端末のOSが本製品に対応しているかをご確認ください。対応バージョンは下表をご参照ください。


モバイルOS	対応バージョン
iOS	12.0以降
Android	6.0以降

- モバイルデバイスは、ATENプレゼンテーションスイッチが接続されているネットワークに接続してください。

アプリのインストール

1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリをモバイルデバイスにダウンロードしてインストールします。
 - a) モバイルデバイスで、**App Store** () または **Google Play** () のアイコンをタップします。
 - b) 検索ボックスに「ATEN Video Presentation Control App」と入力します。
 - c) **ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリ**をタップするか、以下のQRコードをスキャンしてアプリをインストールします。

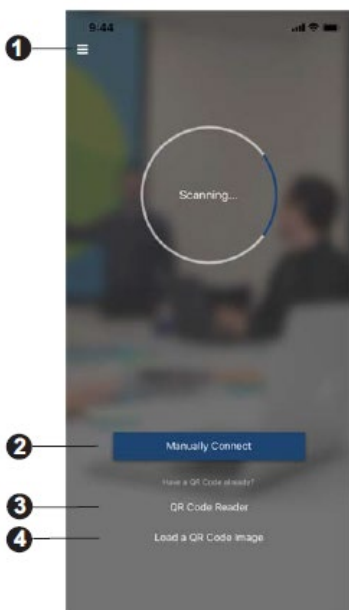



2. モバイルデバイスから、ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリのアイコン()をタップします。

iOS版

メインページ

アプリ起動後、アプリはデフォルトでスキャン画面を表示します。各タブの機能については、下表をご参照ください。



番号	コンポーネント	説明
1	情報 	情報アイコンをタップすると、バージョン、プライバシーポリシー、連絡先などの情報が表示されます。
2	手動接続	このアイコンをタップすると、IPアドレスまたは4桁の部屋コードを入力して会議に手動で接続します。
3	QRコードリーダー	このアイコンをタップすると、QRコードのスキャンで会議に参加できます。
4	QRコード画像の読み込み	このアイコンをタップすると、QRコード画像のアップロードで会議に参加できます。

情報

情報ページには、バージョン情報、プライバシーポリシー、連絡先が表示されます。「お問い合わせ」をタップすると、ATEN公式サイトに接続されます。



会議への参加

VP2120の会議には、アプリから次の3つの方法で参加できます。

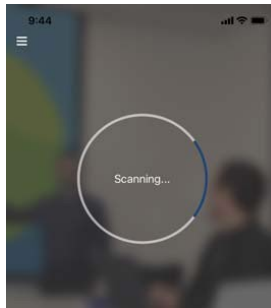
- (ア) 自動スキャンによる参加
- (イ) IPアドレスと部屋コードの手動入力
- (ウ) QRコードの読み取り

本セクションでは、それぞれの手順を説明します。

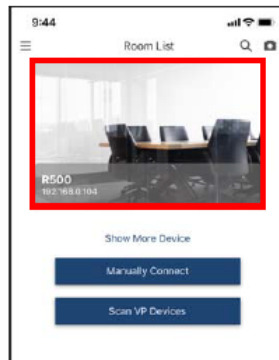
会議への自動参加

会議を自動的にスキャンして参加するには、次の手順に従ってください。

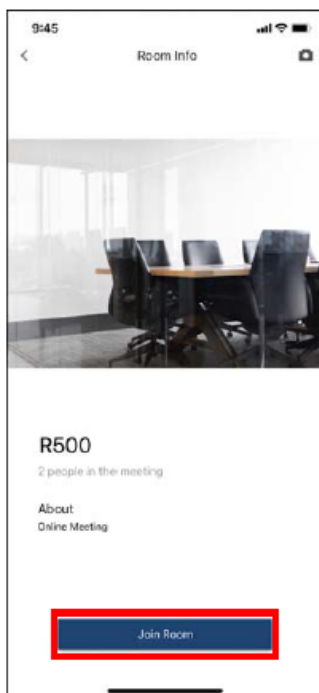
1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを開き、スキャンプロセスが終了するまで待機します。



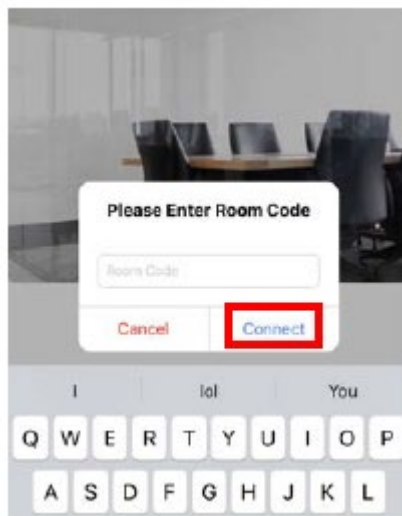
2. スキャンが終了し部屋一覧が表示されたら、会議に参加する部屋をタップします。



3. 「部屋に参加」をタップします。



4. 部屋コードを入力し、「接続」をタップします。



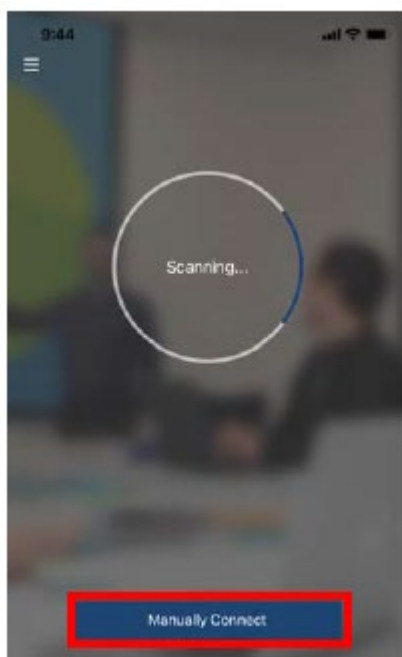
5. これで、会議に正常に参加できました。



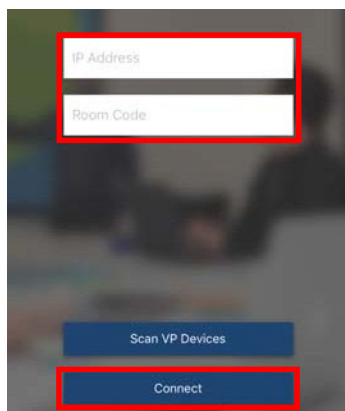
手動接続による会議への参加

会議に手動で参加するには、以下の手順に従ってください。

1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを開き、「手動で接続」をタップします。



2. VP2120のIPアドレスと必要な部屋コードを入力し、「**接続**」をタップします。

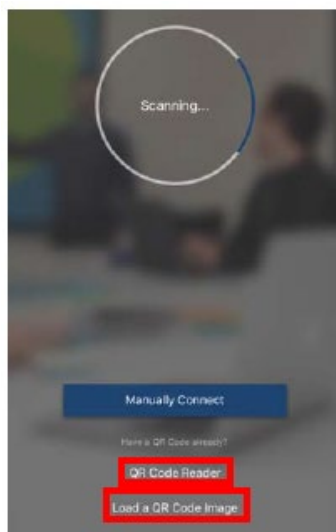


3. これで、会議に正常に参加できました。

QRコードによる会議への参加

QRコードで会議に参加するには、以下の手順に従って操作を行ってください。

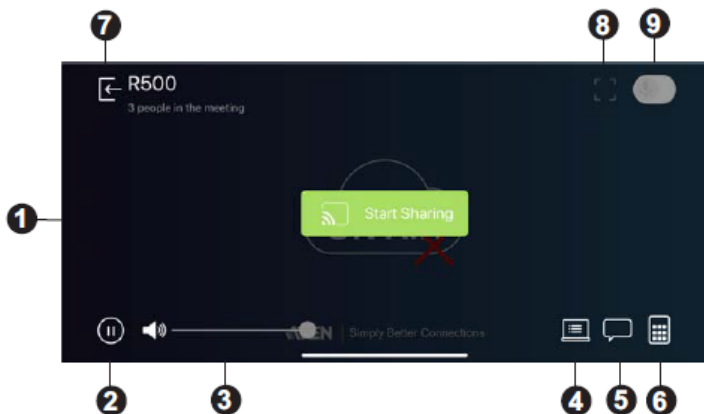
1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを開き、QRコードリーダーか、「**QRコードイメージを読み込む**」をタップします。





2. 事前に生成されたQRコードを読み取る場合は、QRコードリーダーをタップします。
3. 事前に生成されたQRコードをアップロードする場合は、「QRコードイメージを読み込む」をタップします。
4. これで、会議に正常に参加できました。






会議画面

会議に正常に参加できたら、画面をタップします。そうすると、下図のような画面が表示されます。



各機能については、以下の表で説明します。

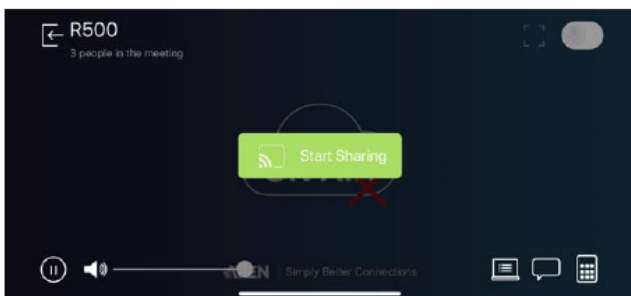
番号	コンポーネント	説明
1	ライブ画面	VP2120のライブコンテンツをモバイルデバイスに表示します。
2	再生 / 一時停止	このアイコンをタップすると、ライブストリーミングコンテンツを再生または一時停止します。
3	音量調整	音量を調整します。また、  をタップするとミュートにします。
4	ホワイトボード 	このアイコンをタップすると、モバイルデバイスにホワイトボードが表示されます。詳細については、p.13「ホワイトボード」を参照してください。

番号	コンポーネント	説明
5	チャットルーム 	このアイコンをタップすると、チャットパネルが表示されま す。このパネルを使うと、会議に接続した他の参加者と、 テキストのやりとりやファイルの共有が行えます。
6	コントロールパネル 	このアイコンをタップすると、VP2120の基本設定にアクセス します。詳細については、p.16「コントロールパネル」を参照 してください。
7	ログアウト 	このアイコンをタップすると、ログアウトして会議から退出し ます。
8	フルスクリーン 	このアイコンをタップすると、表示をフルスクリーンに拡張 します。
9	マイク 	ストリーミングされたコンテンツがない場合、このアイコン はグレーで表示されます。詳細については、p.18「Go Live」 を参照してください。 マイクが使用可能の場合に  をタップすると、会議 参加者に話しかけることができます。このとき、アイコンは 緑色になります()。
10		このアイコンをタップすると、モバイルデバイスの画面を共 有し、すべての会議参加者に一斉送信できます。詳細に ついては、p.11「コンテンツのストリーミング」を参照してくだ さい。

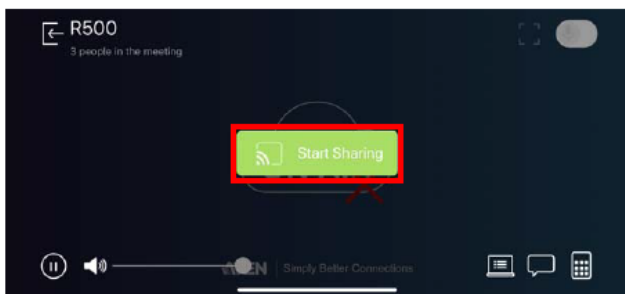
コンテンツのストリーミング

VP2120に接続している参加者は、アプリを使ってモバイル端末のコンテンツを共有できます。共有手順は以下をご覧ください。

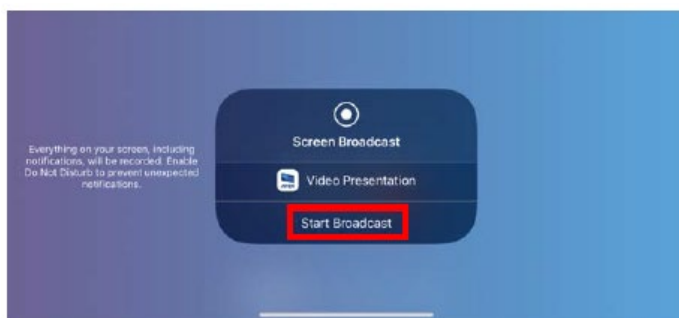
1. VP2120で会議に正常に参加できたら、モバイルデバイスのディスプレイ画面をタップします。そうすると下図のような画面が表示されます。



2. 「共有の開始」をクリックします。そうすると、次のような警告メッセージが表示されます。



3. 次のような警告メッセージが表示されたら、「一斉送信を開始」をクリックします。




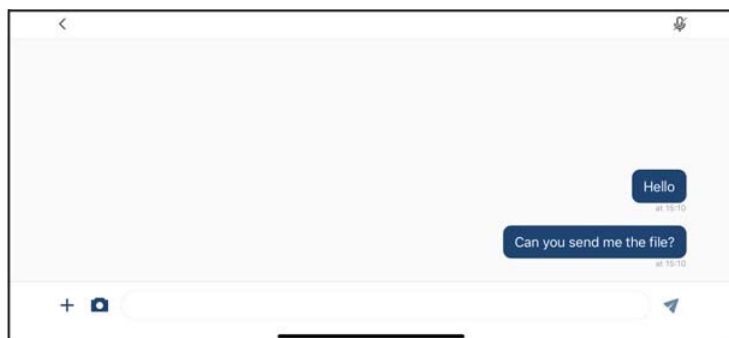
- これで、画面がすべての会議参加者に共有されます。
- 共有を終了するには、モバイルデバイスのディスプレイ画面をタップし、「共有の停止」をタップします。



チャットルーム


チャットルームでは、接続中の参加者同士でテキストや情報の共有が可能です。ファイル共有機能を使えば、さらに効率的なデータ交換やフォローアップが行えます。

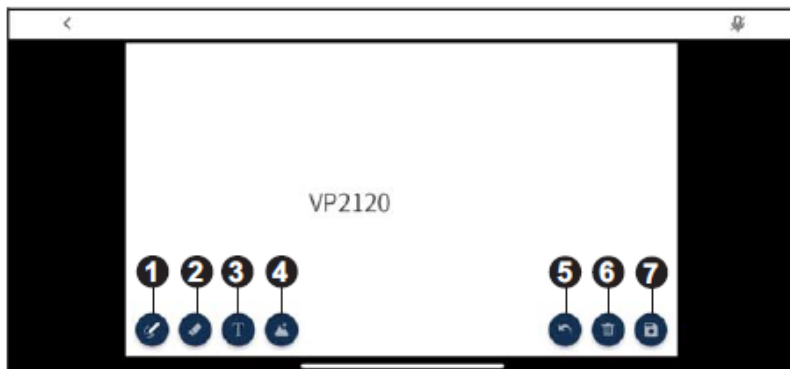
モバイルデバイスの画面からチャットルーム()をタップすると、下図のような画面が表示されます。



ホワイトボード

ホワイトボードでは、描画・画像挿入・テキスト作成が可能で、参加者全員と共有できます。作成した内容はローカルに保存して後で利用することもできます。

モバイルデバイスの画面からホワイトボード()ボタンをタップすると、下図のような画面が表示されます。各ツールとその目的については、以下の表で説明します。





番号	ツール	説明
1	鉛筆	クリックすると、ホワイトボードの描画に使用する鉛筆の色とサイズを選択できます。
2	消しゴム	クリックすると、ホワイトボード上のピクセルを削除する消しゴムのサイズを選択できます。
3	テキスト	クリックすると、テキストの色を選択できます。テキストの挿入方法は、p.14「テキストの挿入方法」を参照してください。
4	画像	クリックすると、ホワイトボードに画像を挿入できます。
5	取り消し	クリックすると、現在の操作を取り消します。
6	ごみ箱	クリックすると、現在のホワイトボードをごみ箱に移動します。警告メッセージが表示されたら、「キャンセル」または「続行」をクリックしてホワイトボードを削除します。
7	保存	クリックすると、現在のホワイトボードをローカルコンピューター/デスクトップに自動保存します。



テキストの挿入方法

ホワイトボードにテキストを挿入するには、以下の手順に従ってください。

1. テキストツールをクリックして、テキストの色を選択します。
2. ホワイトボードの任意の場所を左クリックしてテキストを挿入します。




番号	ツール	説明
1		クリックして同意すると、現在のテキストがホワイトボードに入力されます。
2		クリックしてドラッグすると、現在のテキストを好きな位置に動かすことができます。

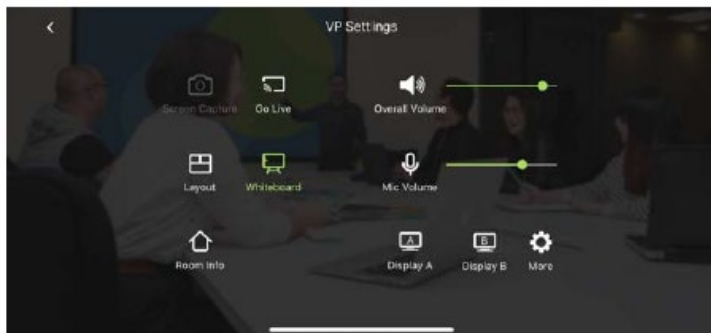
番号	ツール	説明
3		クリックしてドラッグすると、現在のテキストのサイズを変更します。
4		クリックすると、現在のテキストを削除します。




コントロールパネル










VP2120のオーディオ、ビデオ、全般設定を調整できます。

モバイルデバイスの画面から、コントロールパネル() ボタンをタップすると、下図のような画面が表示されます。

各ツールとその目的については、以下の表で説明します。



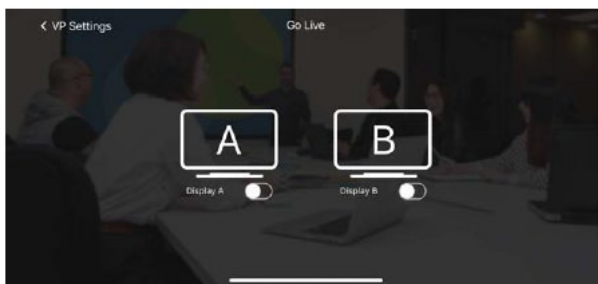
ツール	説明
画面キャプチャー 	このアイコンをタップすると画面をキャプチャし、VP2120に接続されたUSBストレージに保存されます。使用前に、ストレージデバイスが挿入されていることをご確認ください。
Go Live 	このアイコンをタップすると、ディスプレイをストリーミング配信します。VP2120がネットワークに接続されていない場合、このアイコンはグレーで表示されます。詳細については、p.18「Go Live」を参照してください。 重要: <ul style="list-style-type: none">VP2120がネットワークに接続されていて、なおかつ、ネットワーク帯域幅が2MB以上あるか確認してください。
レイアウト 	このアイコンをタップすると、画面上の表示コンテンツのレイアウト形式をシングルビューまたはマルチビューから選択します。詳細については、p.18「レイアウト」を参照してください。


ツール	説明
ホワイトボード 	このアイコンをタップすると、ホワイトボード画面を表示します。詳細については、p.13「ホワイトボード」を参照してください。
部屋情報 	このアイコンをタップすると、QRコード、部屋名、IPアドレス、部屋コード、接続済みの参加者などの部屋情報をモバイルデバイスの画面に表示します。詳細については、p.19「部屋情報」を参照してください。
全体の音量 	このアイコンをタップすると、スピーカーの音量をミュートにします。また、  を使うと、VP2120に接続されたスピーカーの音量を設定することができます。
マイク音量 	このアイコンをタップすると、マイクの音量をミュートにします。また、  を使うと、VP2120に接続されたマイクの音量を設定することができます。
ディスプレイA 	このアイコンをタップすると、HDMIとストリーミングソースの切替や、ディスプレイAの解像度・アスペクト比・自動切替設定が行えます。詳細については、p.20「ディスプレイA」を参照してください。
ディスプレイB 	このアイコンをタップすると、HDMIとストリーミングソースの切替や、ディスプレイBの解像度・アスペクト比・自動切替設定が行えます。詳細については、p.21「ディスプレイB」を参照してください。
その他の設定 	このアイコンをタップすると、VP2120の詳細設定が行えます。詳細については、p.22「その他の設定」を参照してください。

Go Live


ディスプレイをストリーミング配信するには、以下の手順に従ってください。

1. モバイルデバイスの画面からGo Live () ボタンをタップします。そうすると、下図のような画面が表示されます。



2.  ボタンをタップして、ストリーミング配信するディスプレイを選択します。

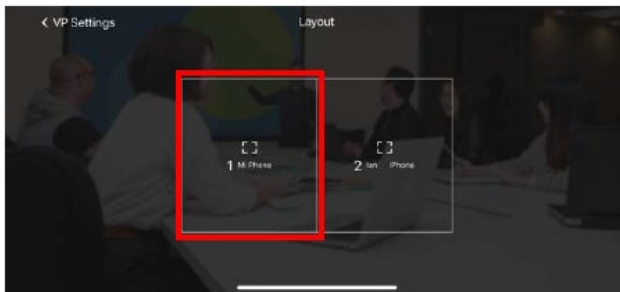
レイアウト

ディスプレイAに表示するストリーミングソースを選択するには、モバイルデバイスの画面からレイアウト () ボタンをタップします。そうすると、以下の画面が表示されます。

注意:

表示するストリーミングソースを選択するには、少なくとも2つのソースが必要です。

ディスプレイAに表示したいソースをタップして選択します。



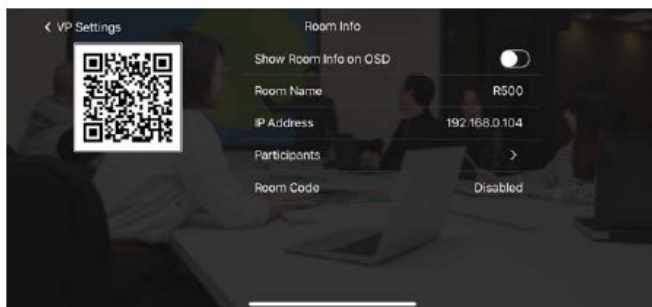
ホワイトボード

ディスプレイAIにホワイトボードを表示するには、モバイルデバイスの画面から**ホワイトボード** (🖥️) アイコンをタップします。ホワイトボードアイコンが緑色 (🟢) になると、ディスプレイAIにホワイトボードが表示されます。

部屋情報

モバイルデバイスの画面に部屋情報を表示するには、以下の手順に従ってください。


1. モバイルデバイスの画面から**部屋情報** (🏠) ボタンをタップします。そうすると、下図のような画面が表示されます。

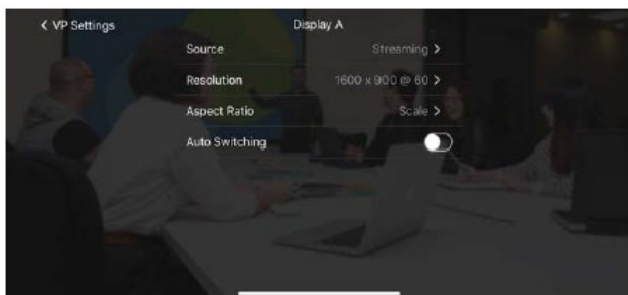






2. OSDに部屋情報を表示するには、🌙 ボタンをタップします。
3. 接続済みの参加者リストを表示するには、➡️ ボタンをタップします。

ディスプレイA

表示ソースの切り替えやディスプレイAの設定を行うには、以下の手順に従ってください。


1. モバイルデバイスの画面から**ディスプレイA**() ボタンをタップします。そうすると、下図のような画面が表示されます。

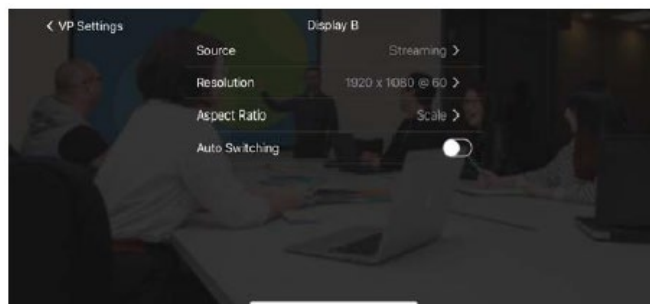






2. HDMIソースとストリーミングソースの間で表示ソースを切り替えるには、 ボタンをタップして希望のソースを選択します。また、ディスプレイAの解像度を変更するには、 ボタンをタップして希望の解像度を選択します。
3. ディスプレイAのアスペクト比を変更するには、 ボタンをタップして希望のアスペクト比を選択します。
4. ディスプレイAの自動切替を有効にするには、 ボタンをタップして有効にします。このボタンを再度タップすると、自動切替を無効にします。

ディスプレイB


ディスプレイBの表示ソースの切り替えや設定を行うには、以下の手順に従ってください。

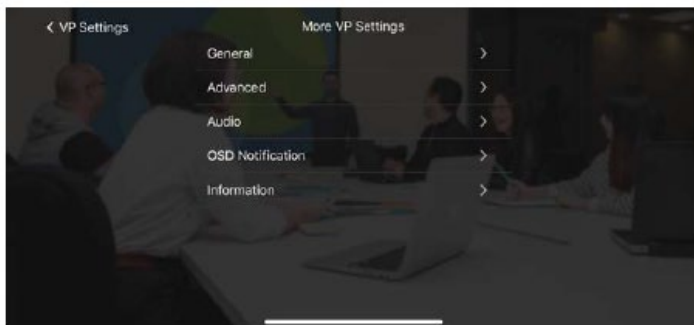
1. モバイルデバイスの画面から**ディスプレイB** () ボタンをタップします。そうすると、以下のような画面が表示されます。



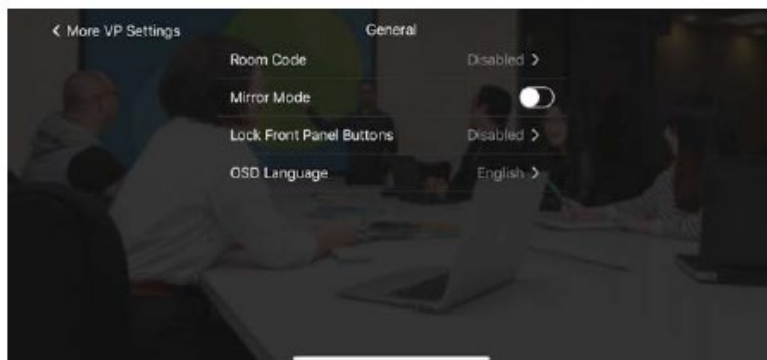
2. HDMIソースとストリーミングソースの間で表示ソースを切り替えるには、 ボタンをタップして希望の表示ソースを選択します。また、ディスプレイBの解像度を変更するには、 ボタンをタップして希望の解像度を選択します。
3. ディスプレイBのアスペクト比を変更するには、 ボタンをタップして希望のアスペクト比を選択します。
4. ディスプレイBの自動切替を有効にするには、 ボタンをタップして有効にします。このボタンを再度タップすると、自動切替を無効にします。

その他の設定

VP2120の詳細設定を行うには、モバイルデバイスの画面から**その他の設定** () ボタンをタップします。そうすると、以下のような画面が表示されます。

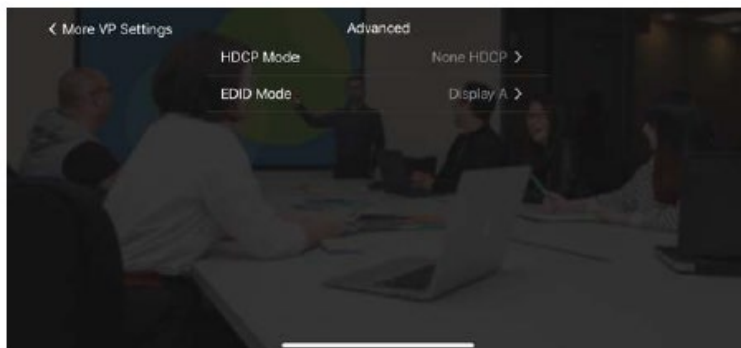


全般



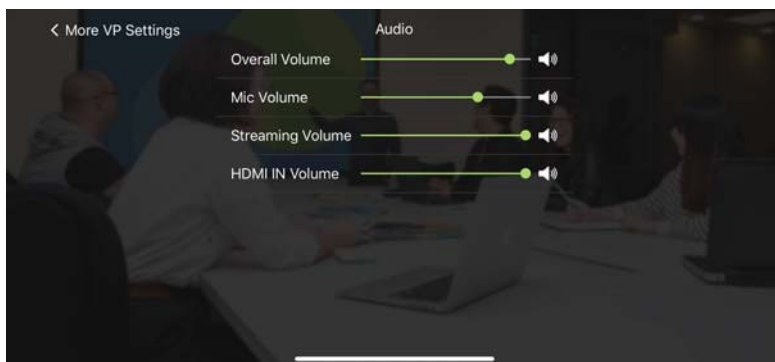
システム設定			説明
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。			
全般	部屋コード	<ul style="list-style-type: none"> 無効 コードを更新 	有効にすると、会議参加用のランダムな部屋コードが自動生成されます。
	ミラーモード	<ul style="list-style-type: none"> 有効 無効 	各ディスプレイはミラー表示され、個別設定はできません。チェックを入れると、ディスプレイAの設定が自動的にディスプレイBにも適用されます。
	フロントパネルボタンのロック	<ul style="list-style-type: none"> 無効 5秒後 30秒後 5分後 	メニュー画面が一定時間操作されないと、自動でフロントパネルのボタンがロックされます。
	OSD言語		メニュー画面の表示言語を設定します。





詳細



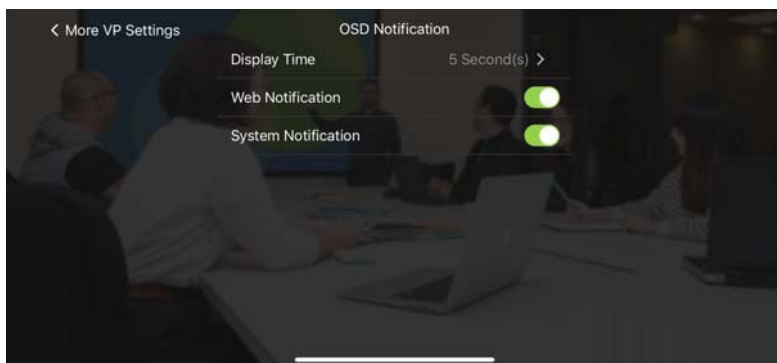
システム設定		説明	
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。			
詳細	HDCPモード	<ul style="list-style-type: none"> HDCPなし HDCP 	この機能を有効にすると、接続を通じて送信されるオーディオおよびビデオコンテンツのコピーを防止できます。
	EDIDモード	<ul style="list-style-type: none"> ATENデフォルト ディスプレイA 	<ul style="list-style-type: none"> ATENデフォルト: このモードでは、接続されたソースにATENプリセットのEDIDを送信します。 ディスプレイA: このモードでは、接続されたソースにディスプレイAのEDIDを送信します。

オーディオ



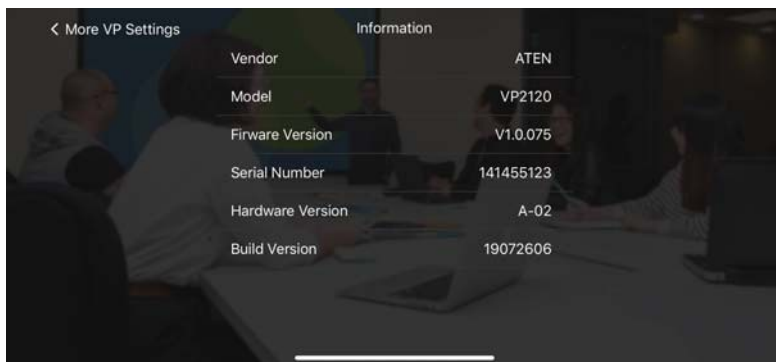
システム設定		説明	
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。			
オーディオ	全体の音量	<ul style="list-style-type: none"> • 増加(+) • 減少(-) • ミュート 	VP2120に接続されたスピーカーの音量を設定します。また、  をタップするとミュートにします。
	マイク音量	<ul style="list-style-type: none"> • 増加(+) • 減少(-) • ミュート 	VP2120に接続されたマイクの音量を設定します。また、  をタップすると、ミュートにします。
	ストリーミング音量	<ul style="list-style-type: none"> • 増加(+) • 減少(-) • ミュート 	ストリーミングされたソースの音量を設定します。また、  をタップすると、ミュートにします。
	メディア音量	<ul style="list-style-type: none"> • 増加(+) • 減少(-) • ミュート 	接続されたソースの音量を設定します。また、  をタップすると、ミュートにします。

OSD通知



システム設定			説明
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。			
OSD通知	表示時間	<ul style="list-style-type: none"> • 3秒 • 5秒 • 10秒 • 無効 	無効に設定するか、OSDに通知メッセージが表示される時間を設定します。
	ウェブ通知	<ul style="list-style-type: none"> • 無効 • 有効 	ウェブインターフェース経由で実行されたユーザーアクションに関する通知を表示します。
	システム通知	<ul style="list-style-type: none"> • 無効 • 有効 	システムの状態、デバイス接続の状態、およびOSD経由で実行されたユーザーアクションに関する通知を表示します。

情報




システム設定		説明
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。		
情報	ベンダー、ファームウェアバージョン、シリアル番号、ハードウェアバージョン、ビルドバージョン	システム情報を表示します。

Android版

メインページ

起動後、アプリはスキャン画面を初期表示します。各タブの機能については、下表をご参照ください。



番号	コンポーネント	説明
1	情報 	情報アイコンをタップすると、バージョン、プライバシーポリシー、連絡先などの情報が表示されます。
2	手動接続	このアイコンをタップすると、IPアドレスまたは4桁の部屋コードを入力して会議に手動で接続します。
3	QRコードリーダー	このアイコンをタップすると、QRコードのスキャンで会議に参加できます。

番号	コンポーネント	説明
4	QRコード画像の読み込み	このアイコンをタップすると、QRコード画像のアップロードで会議に参加できます。

情報

情報ページは、下図のようなデザインです。ここには、バージョン、プライバシーポリシー、連絡先が表示されます。「お問い合わせ」をタップすると、ATENの公式ウェブサイトに直接接続します。



会議への参加

VP2120の会議には、アプリから次の3つの方法で参加できます：

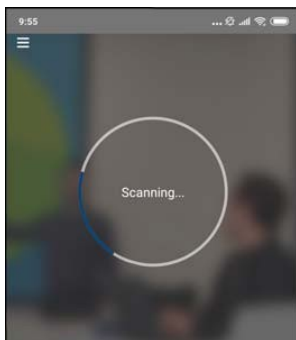
- (ア) 自動スキャンによる参加
- (イ) IPアドレスと部屋コードの手動入力
- (ウ) QRコードの読み取り

本セクションでは、それぞれの手順を説明します。

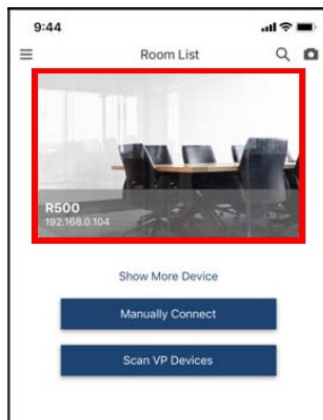
会議への自動参加

会議を自動的にスキャンして参加するには、次の手順に従ってください。

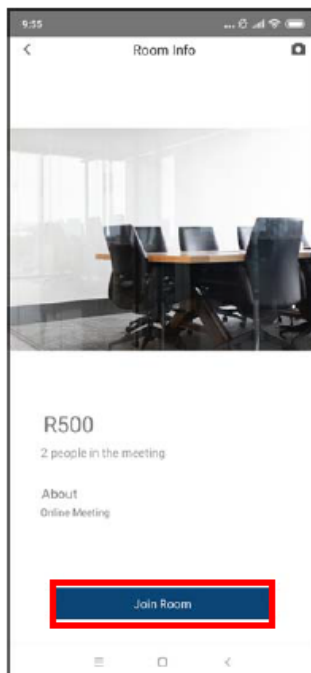
1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを開き、スキャンプロセスが終了するまで待機します。



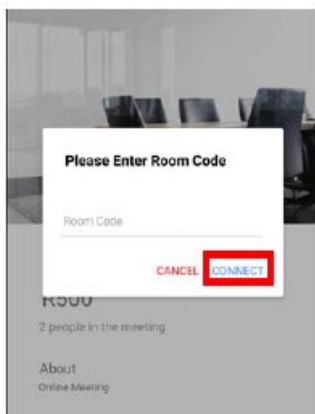
2. スキャンが終了し部屋一覧が表示されたら、会議に参加する部屋をタップします。



3. 「部屋に参加」をタップします。



4. 部屋コードを入力し、「接続」をタップします。



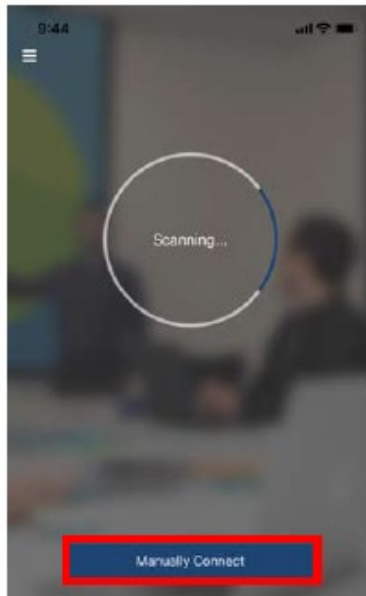
5. これで、会議に正常に参加できました。



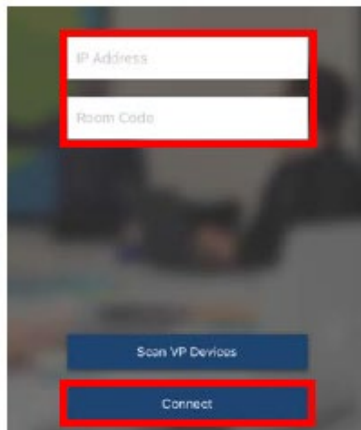
手動接続による会議への参加

会議に手動で接続して参加するには、次の手順に従ってください。

1. ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを開き、「**手動接続**」をタップします。



2. VP2120のIPアドレスと必要な部屋コードを入力し、「接続」をタップします。

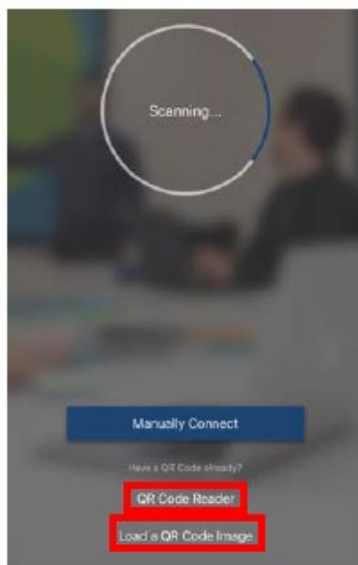


3. これで、会議に正常に参加できました。

QRコードによる会議への参加

QRコードで会議に参加するには、次の手順に従ってください。

1. ATENEビデオプレゼンテーションコントロールアプリを開き、QRコードリーダーまたは「QRコード画像を読み込む」をタップします。






2. 事前に生成されたQRコードをスキャンする場合は、QRコードリーダーをタップします。
3. 事前に生成されたQRコードをアップロードする場合は、「QRコード画像を読み込む」をタップします。
4. これで、会議に正常に参加できました。






会議画面

会議に参加できたら、画面をタップします。そうすると、以下のような画面が表示されます。



各機能については、下表で説明します。

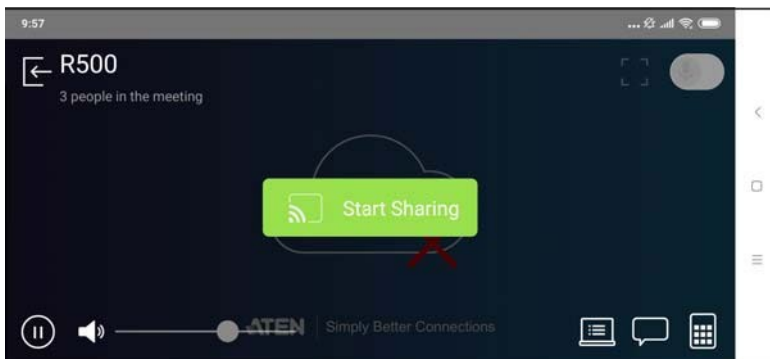
番号	コンポーネント	説明
1	ライブ画面	VP2120のライブコンテンツをモバイルデバイスに表示します。
2	再生/一時停止	このアイコンをタップすると、ライブストリーミングコンテンツを再生または一時停止します。
3	音量調整	音量を調整します。また、  をタップするとミュートにします。
4	ホワイトボード 	このアイコンをタップすると、モバイルデバイスにホワイトボードが表示されます。詳細については、p.39「ホワイトボード」を参照してください。
5	チャットルーム 	このアイコンをタップすると、チャットパネルが表示されます。このパネルを使うと、会議に接続した他の参加者と、テキストのやりとりやファイルの共有が行えます。

番号	コンポーネント	説明
6	コントロールパネル 	このアイコンをタップすると、VP2120の基本設定にアクセスします。詳細については、p.42「コントロールパネル」を参照してください。
7	ログアウト 	このアイコンをタップすると、ログアウトして会議から退出します。
8	フルスクリーン 	このアイコンをタップすると、表示をフルスクリーンに拡張します。
9	マイク 	<p>ストリーミングされたコンテンツがない場合、このアイコンはグレーで表示されます。詳細については、p.44「Go Live」を参照してください。</p> <p>マイクが使用可能の場合に  をタップすると、会議参加者に話しかけることができます。このとき、アイコンは緑色になります ()。</p>
10		このアイコンをタップすると、モバイルデバイスの画面を共有し、すべての会議参加者に一斉送信できます。詳細については、p.37「コンテンツのストリーミング」を参照してください。

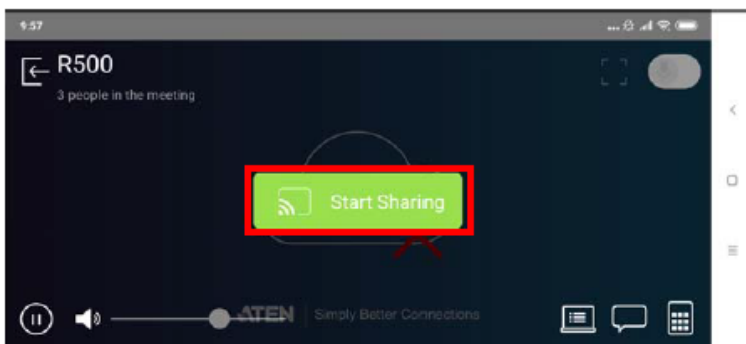
コンテンツのストリーミング

VP2120に接続済みの参加者は、アプリを通じて表示コンテンツを共有できます。モバイルデバイスのコンテンツを共有するには、次の手順に従ってください。

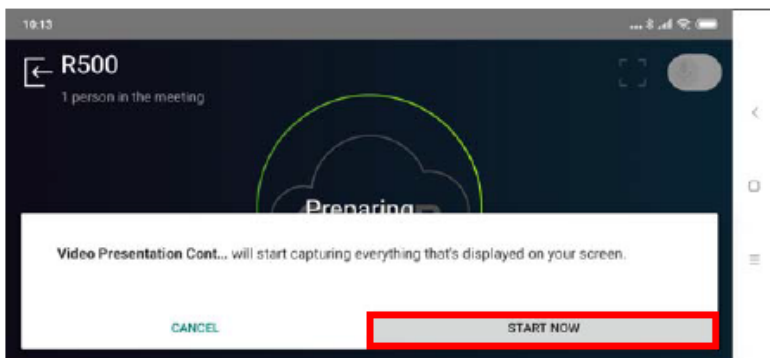
1. VP2120で会議に正常に参加できたら、モバイルデバイスのディスプレイ画面をタップします。そうすると、下図のような画面が表示されます。



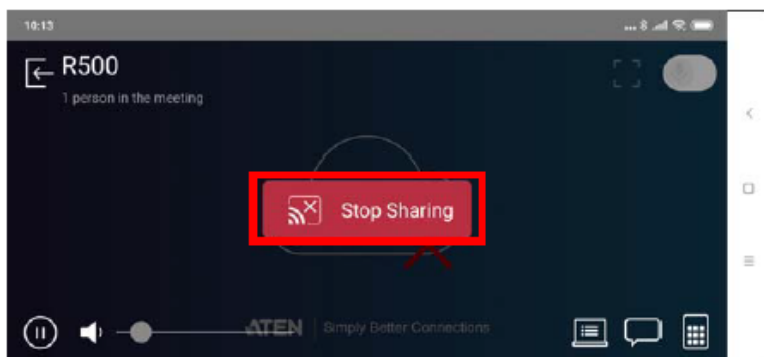
2. 「共有の開始」をクリックします。そうすると、次のような警告メッセージが表示されます。



3. 以下のような警告メッセージが表示されたら、「**すぐに開始**」をクリックします。




4. これで、画面全体がすべての会議参加者に共有されます。
5. 共有を終了するには、モバイルデバイスのディスプレイ画面をタップし、「**共有の停止**」をタップします。



チャットルーム


チャットルームでは、接続中の参加者同士でテキストや情報の共有が可能です。ファイル共有機能を使えば、さらに効率的なデータ交換やフォローアップが行えます。

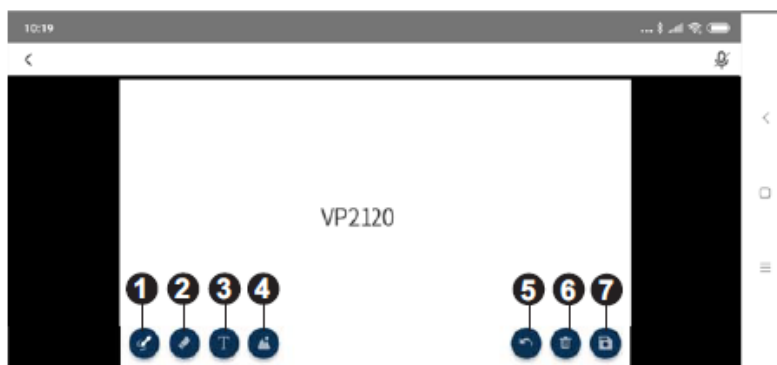
モバイルデバイスの画面からチャットルーム() ボタンをタップすると、以下の画面が表示されます。



ホワイトボード

ホワイトボードでは、描画・画像挿入・テキスト作成が可能で、参加者全員と共有できます。作成した内容はローカルに保存して後で利用することもできます。

モバイルデバイスの画面から、ホワイトボード() ボタンをタップすると、以下の画面が表示されます。各ツールとその目的については、以下の表で説明します。

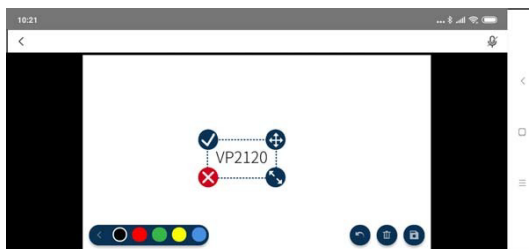




番号	ツール	説明
1	鉛筆	クリックすると、ホワイトボードの描画に使用する鉛筆の色とサイズを選択できます。
2	消しゴム	クリックすると、ホワイトボード上のピクセルを削除する消しゴムのサイズを選択できます。
3	テキスト	クリックすると、テキストの色を選択できます。テキストの挿入方法は、p.40「テキストの挿入方法」を参照してください。
4	画像	クリックすると、ホワイトボードに画像を挿入できます。
5	元に戻す	クリックすると、現在の操作を元に戻します。
6	ごみ箱	クリックすると、現在のホワイトボードをごみ箱に移動します。警告メッセージが表示されたら、「キャンセル」または「続行」をクリックしてホワイトボードを削除します。
7	保存	クリックすると、現在のホワイトボードをローカルコンピューター/デスクトップに自動保存します。



テキストの挿入方法

ホワイトボードにテキストを挿入するには、以下の手順に従ってください。

1. テキストツールをクリックして、テキストの色を選択します。
2. ホワイトボードの任意の場所を左クリックしてテキストを挿入します。




番号	ツール	説明
1		クリックして同意すると、現在のテキストがホワイトボードに入力されます。
2		クリックしてドラッグすると、現在のテキストを好きな位置に動かすことができます。

番号	ツール	説明
3		クリックしてドラッグすると、現在のテキストのサイズを変更します。
4		クリックすると、現在のテキストを削除します。



コントロールパネル







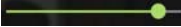



VP2120のオーディオ、ビデオ、および全般設定を調整できます。

モバイルデバイスの画面から、コントロールパネル() ボタンをタップすると、下図のような画面が表示されます。

各ツールとその目的については、以下の表で説明します。



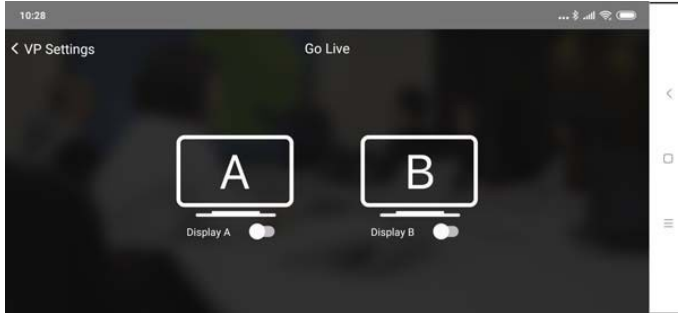
ツール	説明
画面キャプチャー 	このアイコンをタップすると画面をキャプチャし、VP2120に接続されたUSBストレージに保存されます。使用前に、ストレージデバイスが挿入されていることをご確認ください。
Go Live 	このアイコンをタップすると、ディスプレイをストリーミング配信します。VP2120がネットワークに接続されていない場合、このアイコンはグレーで表示されます。詳細については、p.44「Go Live」を参照してください。 重要: <ul style="list-style-type: none">VP2120がネットワークに接続されていて、なおかつ、ネットワーク帯域幅が2MB以上あるか確認してください。


ツール	説明
レイアウト 	このアイコンをタップすると、画面上の表示コンテンツのレイアウト形式をシングルビューまたはマルチビューから選択します。詳細については、p.44「レイアウト」を参照してください。
ホワイトボード 	このアイコンをタップすると、ホワイトボード画面を表示します。詳細については、p.39「ホワイトボード」を参照してください。
部屋情報 	このアイコンをタップすると、QRコード、部屋名、IPアドレス、部屋コード、接続済みの参加者などの部屋情報をモバイルデバイスの画面に表示します。詳細については、p.45「部屋情報」を参照してください。
全体の音量 	このアイコンをタップすると、スピーカーの音量をミュートにします。また、  を使うと、VP2120に接続されたスピーカーの音量を設定することができます。
マイク音量 	このアイコンをタップすると、マイクの音量をミュートにします。また、  を使うと、VP2120に接続されたマイクの音量を設定することができます。
ディスプレイA 	このアイコンをタップすると、HDMIとストリーミングソースの切替や、ディスプレイAの解像度・アスペクト比・自動切替設定が行えます。詳細については、p.46「ディスプレイA」を参照してください。
ディスプレイB 	このアイコンをタップすると、HDMIとストリーミングソースの切替や、ディスプレイBの解像度・アスペクト比・自動切替設定が行えます。詳細については、p.47「ディスプレイB」を参照してください。
その他の設定 	このアイコンをタップすると、VP2120の詳細設定が行えます。詳細については、p.48「その他の設定」を参照してください。

Go Live


ディスプレイをストリーミング配信するには、次の手順に従ってください。

1. モバイルデバイスの画面からGo Live () ボタンをタップします。そうすると、以下の画面が表示されます。



2.  ボタンをタップして、ストリーミング配信するディスプレイを選択します。

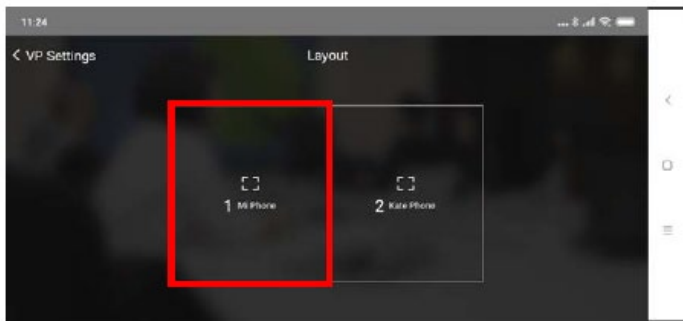
レイアウト

ディスプレイAに表示するストリーミングソースを選択するには、モバイルデバイスの画面からレイアウト () ボタンをタップします。そうすると、以下の画面が表示されます。



注意:

表示するストリーミングソースを選択するには、少なくとも2つのソースが必要です。

ディスプレイAに表示したいソースをタップして選択します。




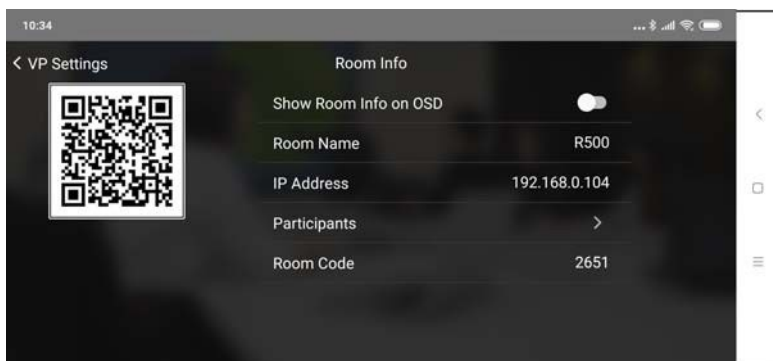
ホワイトボード



ディスプレイAにホワイトボードを表示するには、モバイルデバイスの画面で**ホワイトボード** () アイコンをタップします。ホワイトボードアイコンが**緑色** () になると、ディスプレイAにホワイトボードが表示されます。

部屋情報

モバイルデバイスの画面に部屋情報を表示するには、以下の手順に従ってください。


1. モバイルデバイスの画面から**部屋情報** () ボタンをタップします。そうすると、下図のような画面が表示されます。

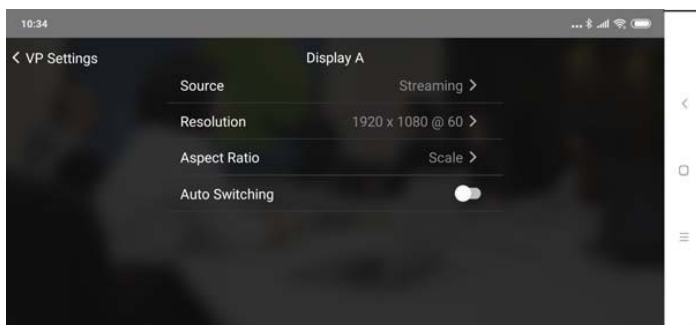






2. OSDに部屋情報を表示するには、  ボタンをタップします。
3. 接続済みの参加者リストを表示するには、  ボタンをタップします。

ディスプレイA

表示ソースの切り替えやディスプレイAの設定を行うには、以下の手順に従ってください。


1. モバイルデバイスの画面から**ディスプレイA** () ボタンをタップします。そうすると、下図のような画面が表示されます。

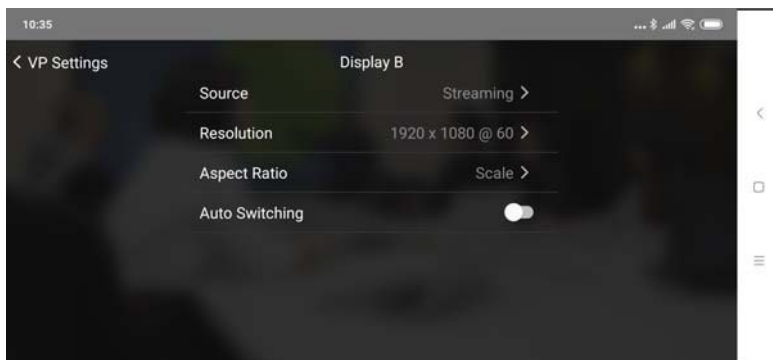






2. HDMIソースとストリーミングソースの間で表示ソースを切り替えるには、 ボタンをタップして希望のソースを選択します。
3. ディスプレイAの解像度を変更するには、 ボタンをタップして希望の解像度を選択します。
4. ディスプレイAのアスペクト比を変更するには、 ボタンをタップして希望のアスペクト比を選択します。
5. ディスプレイAの自動切替を有効にするには、 ボタンをタップして有効にします。このボタンを再度タップすると、自動切替を無効にします。

ディスプレイB


ディスプレイBの表示ソースの切り替えや設定を行うには、以下の手順に従ってください。

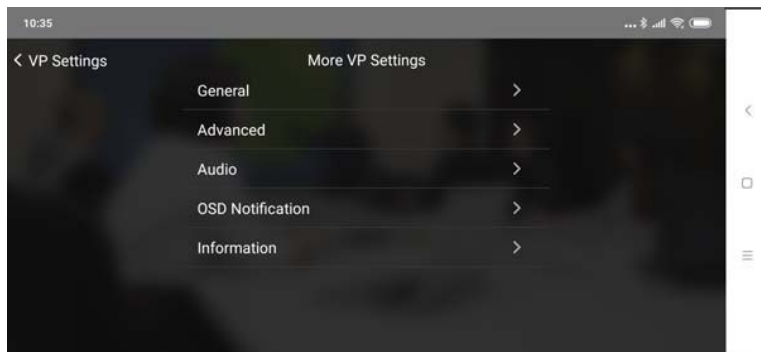
1. モバイルデバイスの画面からディスプレイB () ボタンをタップします。そうすると、以下のような画面が表示されます。



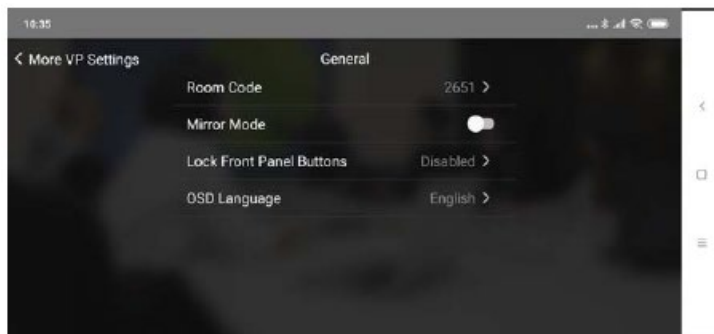
2. HDMIソースとストリーミングソースの間で表示ソースを切り替えるには、  ボタンをタップして希望のソースを選択します。
3. ディスプレイBの解像度を変更するには、  ボタンをタップして希望の解像度を選択します。
4. ディスプレイBのアスペクト比を変更するには、  ボタンをタップして希望のアスペクト比を選択します。
5. ディスプレイBの自動切替を有効にするには、  ボタンをタップして有効にします。このボタンを再度タップすると、自動切替を無効にします。

その他の設定

VP2120の詳細設定を行うには、モバイルデバイスの画面から**その他の設定** () ボタンをタップします。そうすると、以下のような画面が表示されます。

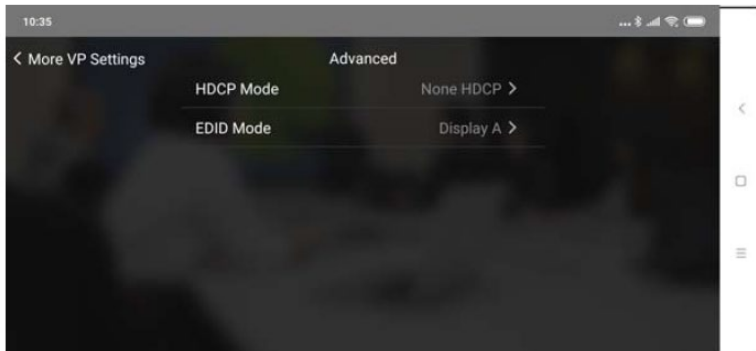


全般



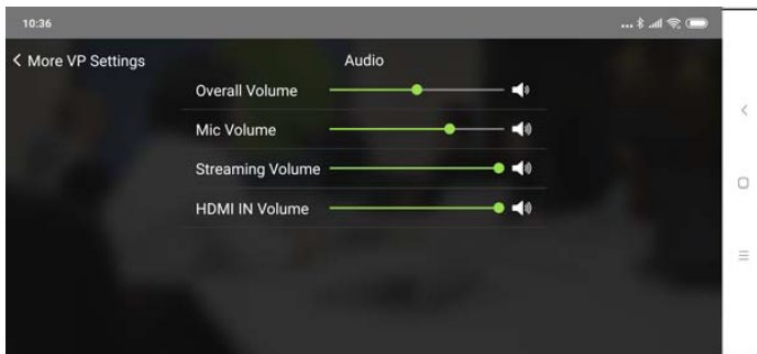
システム設定		説明	
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。			
全般	部屋コード	<ul style="list-style-type: none"> 無効 コードを更新 	有効にすると、会議に参加するために必要なランダムな部屋コードを生成します。
	ミラーモード	<ul style="list-style-type: none"> 有効 無効 	各ディスプレイはミラー表示され、個別設定はできません。チェックを入れると、ディスプレイAの設定が自動的にディスプレイBにも適用されます。
	フロントパネルボタンをロック	<ul style="list-style-type: none"> 無効 5秒後 30秒後 5分後 	メニュー画面が一定時間操作されないと、自動でフロントパネルのボタンがロックされます。
	OSD言語		メニュー画面の表示言語を設定します。





詳細



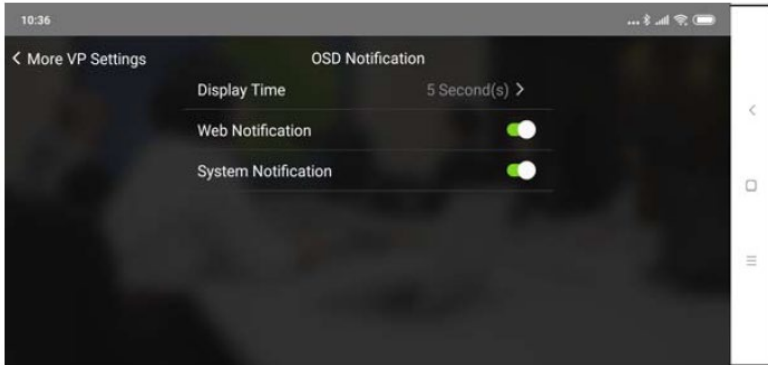
システム設定		説明
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。		
詳細	HDCPモード	<ul style="list-style-type: none"> HDCPなし HDCP
	EDIDモード	<ul style="list-style-type: none"> ATENデフォルト ディスプレイA
		<p>この機能を有効にすると、接続を通じて送信されるオーディオおよびビデオコンテンツのコピーを防止できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ATENデフォルト: このモードでは、接続されたソースにATENプリセットのEDIDを送信します。 ディスプレイA: このモードでは、接続されたソースにディスプレイAのEDIDを送信します。

オーディオ



システム設定		説明
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。		
オーディオ	全体の音量 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 増加(+) ◆ 減少(-) ◆ ミュート 	VP2120に接続されたスピーカーの音量を設定します。また、  をタップするとミュートにします。
	マイク音量 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 増加(+) ◆ 減少(-) ◆ ミュート 	VP2120に接続されたマイクの音量を設定します。また、  をタップすると、ミュートにします。
	ストリーミング音量 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 増加(+) ◆ 減少(-) ◆ ミュート 	ストリーミングソースの音量を設定します。また、  をタップするとミュートにします。
	メディア音量 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 増加(+) ◆ 減少(-) ◆ ミュート 	接続されたソースの音量を設定します。また、  をタップすると、ミュートにします。

OSD通知



システム設定			説明
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。			
OSD通知	表示時間	<ul style="list-style-type: none"> • 3秒 • 5秒 • 10秒 • 無効 	無効に設定するか、OSDに通知メッセージが表示される時間を設定します。
	ウェブ通知	<ul style="list-style-type: none"> • 無効 • 有効 	ウェブインターフェース経由で実行されたユーザーアクションに関する通知を表示します。
	システム通知	<ul style="list-style-type: none"> • 無効 • 有効 	システムの状態、デバイス接続の状態、およびOSD経由で実行されたユーザーアクションに関する通知を表示します。

情報

The screenshot shows a mobile application interface with a dark background. At the top left, there is a back arrow and the text "More VP Settings". At the top right, the word "Information" is displayed. Below this, there is a list of system information items, each with a label on the left and a value on the right, separated by a horizontal line. The items are: Vendor (ATEN), Model (VP2120), Firware Version (V1.0.075), Serial Number (141455123), Hardware Version (A-02), and Build Version (19072606). On the right side of the screen, there are three vertical icons: a back arrow, a square, and a hamburger menu.

Information	
Vendor	ATEN
Model	VP2120
Firware Version	V1.0.075
Serial Number	141455123
Hardware Version	A-02
Build Version	19072606

システム設定		説明
注意: デフォルト設定は太字で表示されます。		
情報	ベンダー、ファームウェアバージョン、シリアル番号、ハードウェアバージョン、ビルドバージョン	システム情報を表示します。